

第13期環境市民会議第7回事前質問・意見一覧

【事前質問】

資料	頁	内容	回答
1	1	②・⑥「日本の年平均気温の上昇は世界平均よりも速く進行して」とのことだが、これは東京圏の平均気温が上昇しているためか？	主な理由として、日本の地理的条件（陸地が多い北半球の中緯度に位置している）が影響していると考えられています。 また、大都市の平均気温は、地球温暖化に加え、ヒートアイランド現象が加わることで、全国平均を上回る割合で上昇しています。 【参考：気象庁「日本の気候変動2025(観測・予測評価報告)」より抜粋】 大気中の温室効果ガスが増加することで地球の放射収支が変化し、大気からの下向きの長波放射(赤外放射)が増える結果として、これとバランスするために地表面からの熱放出が増加する。この増加分の熱放出は、主に潜熱放出と顕熱放出が担うが、陸域では水分の量が限られることから、潜熱放出の増加は海域と比べて小さくなる。より大きな熱放出を顕熱放出で賄う必要があるため、陸面の温度は海域よりも高くなり、これが地球温暖化に伴う気温の上昇が海域よりも陸域で大きくなりやすいことの主要な要因と考えられています。北半球の中緯度は陸地が多く、日本の平均気温の上昇率は世界平均よりも高くなっています。
1	1	⑧市財政を取り巻く厳しい状況 「歳入においては、市税収入が堅調に推移してきたが、物価高騰や労務単価上昇を背景としてその傾向は強まっている一方で」との記述で、その傾向とはどのような傾向ですか。また、「歳入、歳出ともに大きな上昇圧力がかかっており」との記述がありますが、減税政策が叫ばれる中で市の歳入に大きな上昇圧力がかかっているのは何故ですか。	「その傾向」は、物価高騰や労務単価の上昇を背景に市民税、固定資産税等の市税収入が堅調に増加している状況を指しています。 「大きな上昇圧力」というのは、インフレや円安による経済構造の弱体化による物価やコストの上昇が、名目上の市税収入(名目所得の増加や固定資産税評価額の上昇等)を押し上げていることを意味します。税収増がある一方で、老朽化した公共施設更新や社会保障費増加などにより、歳出も顕著に増加し、市の予算規模は膨らみ続けており、膨大な歳出需要に対する財源確保の必要性があります。
1	5	自己託送及び非常用自営線の活用の検討に際して、現状は当該時間帯は受入側の公共施設の負荷が低いのではないかと思います。自家消費を増大する際の課題はどのようなものを想定されていますでしょうか？	ご指摘のとおり、現在の自己託送先は市立小・中学校であるため、余剰電力が発生しやすい土日・夜間は電力需要量が少ない状況です。自家消費を増大するにあたっては、自己託送先として、この時間帯に安定的に一定の電力需要が見込まれる施設を選定することが必要です。各公共施設の電力需要の特性を分析し、令和8年度からの自己託送先の拡大において検討を進めています。
1	5	資源循環・廃棄物処理全般 市民一人1日あたりの家庭ごみ排出量の目標(588g/人・日)については、その設定の根拠も含めてどの様に市民へ周知しましたか。 また、目標の達成状況についてはどの様に市民へお知らせしていますか。	「武蔵野市一般廃棄物処理基本計画(R5~R14年度)」の策定時、現状の施策を継続した場合の将来推計値613gに対し、各主体のさらなる排出抑制の取り組みによる削減効果を反映させ、目標値を588gと設定しました。 達成状況については、市報やホームページ、報告書などで機会を捉えてお知らせしています。 【市報むさしの】 令和7年10月1日号特集面、むさしのシティニュース 【市ホームページ】 武蔵野市のごみ量 【事業概要】 令和7年版 事業概要 廃棄物の抑制・再利用と適正処理 【年次報告書】 令和6年版 武蔵野市の環境保全 等
1	5	ごみ・エネルギー 令和7年4月からムーバスにEV車両を導入し、クリーンセンターのごみ発電の電力を供給しているとのことですが、EV車両の充電設備がクリーンセンターにあるのですか。	EVムーバスの充電は、余剰電力が発生しやすい夜間に関東バスの営業所内にある充電設備により行われています。クリーンセンターのごみ発電による再エネ電力(バイオマス分)については、再エネ電気特定卸供給制度※という仕組みを利用し、再エネ電力(バイオマス分)の卸先である小売電気事業者と関東バス(株)の間で電気供給契約を締結した上で、供給を行っています。 ※再エネ電気特定卸供給制度とは、FIT(固定価格買取制度)認定を受けている再エネ電力について、事前に発電者(本ケースは市が該当)と小売電気事業者(本ケースでは荏原環境プラント(株)が該当)との間で卸供給することについて承諾し、再エネ電力の売電先である一般送配電事業者を介して、小売電気事業者に卸供給する仕組みです。なお、令和8年度より見直し予定。
1	10	ペット ペットと暮らしていますが、「武蔵野市ペット同行避難マニュアル」について全く知りませんでした。市民向けのリーフレットはいつ、どの様に配布されたのでしょうか。	「武蔵野市ペット同行避難マニュアル」については、令和5年7月に作成し、避難所運営組織連絡会において説明を行っています。啓発用リーフレットについては、獣医師会との連携事業や動物愛護週間事業のイベント、総合防災訓練等で配布しているほか、狂犬病予防注射の案内通知発送の際に同封し、周知を図っています。
1	11	PFAS 市内の民間井戸におけるPFOS・PFOA・PFHxSの水質検査で、調査箇所数73か所のうち29箇所が暫定目標値を超過したとのことですが、この暫定目標値は、環境基本法に基づく指針値のPFOS・PFOAの合計値50ng/Lとはどのように異なるのですか。	PFOS・PFOAについては、水道法(飲用水)及び環境基本法(地下水・公共用水域)において、それぞれ暫定目標値と指針値が定められており、いずれも合計値50ng/Lとなっています。なお、水道法に定める暫定目標値は、令和8年4月から水質基準に格上げされる予定のため、目標値ではなく、水道事業者へ基準値の適合が義務付けされます。一方、環境基本法における指針値については、現在は人の健康を損なうおそれのない濃度として知見集積を目的とした暫定的な目標として設定されており、環境基準値とは異なりますが、今後、規制強化が検討されています。
3	1	【商工会との連携】商工会との現状の具体的な接点はどのような状況でしょうか？都や金融機関との連携も効果的と考えます(脱炭素経営セミナー開催など)。	現状、具体的な連携事業はございません。会議等に出席し、資料や制度のご案内をさせていただきにとどまっております。
3	1	②環境啓発に関する総合的なネットワークの構築 環境啓発に関する企業等との連携強化が進んでいないとの課題が上がっていますが、武蔵野市に本社や事業所を構える企業(例えば横河電機)にはどのように接触しているのでしょうか。 一例として港区役所の環境啓発部門は、港区内に立地する企業の環境担当者を募り、各企業の環境報告書を読む会を定例で開催して、企業同士の情報交換や啓発活動のネットワークを構築していました。	2050ゼロパートナー制度への参加を個別に声がけし、取組事例を市のSNSやむさしのエコレポートでの展示などで発信しています。企業同士の情報交換までには至っておりません。

第13期環境市民会議第7回事前質問・意見一覧

参考

【意見】

資料	頁	意見
1	2	計画で、東京都には「東京都環境基本計画2022」武蔵野市には「第5期環境基本計画」があるので記載した方が良い。
1	3	気候変動適応策で、市の熱中症対策を記載できるのでは。
1	3	R4.4に排出量削減率の上方修正後の貴市削減目標の追記があると分かりやすいと思います。 (国・都との横並びで分かりやすくなると考えます)。
1	6	緑と8ページグリーンインフラに関連して、次回改訂する緑の基本計画と都市計画マスタープランにおいて、昭和16年に都市計画決定したままほとんど手付かずの「境公園」について、どのように決着させるかを検討した方が良いのではないかと。市役所でも外部委員でも、事情をあまり良く知っている人がいないまま放置されているが、戦前の都市計画決定をいまだに温存しているのは都内で武蔵野市くらい。
1	6	生物多様性 地域における生物の多様性の増進活動実施計画の認定制度により、武蔵野市内は2箇所が認定されたのであれば、市の欄は空欄とせずに認定申請内容、認定結果について記述すべきだと思います。
1	8	空家対策 管理不全空家に対し、管理指針に即した措置を市区町村長から指導・勧告できるようになったことによる、武蔵野市における指導・勧告の状況を市の欄に記述すべきだと思います。
1	11	<環境方針5>事業-PFAS 武蔵野市では水道水・民間井戸のPFOS・PFOA・PFAS水質調査を実施している。市民の中にはPFAS問題に不安を持っている人もいますが、市のHPで調査結果を公表していることを知らない人も多いようなので、どこかに公表していることを明記したらどうかと思う。
3	1	③多様な価値観や関心に訴える学びの機会の創出 市民全体への意識啓発の課題として、むさしの市民エコアクションを全戸配付したものの、認知度は低く啓発につながっていないとのことですが、やはり啓発には双方向のコミュニケーションが必要だと思います。 今後5年間で重点的に推進する取組の中で、出前講座の実施が上がっていますが、むさしの市民エコアクションは出前講座の良いテーマだと思います。出前講座のメンバーにはエコアクション策定に関わった市民に協力を依頼して、策定の経緯や苦労話等も講座内容に織り込むと、より関心が高まるのではないのでしょうか。
2 3	1 1	[後期施策の具体的方向性の提案] 「全ての環境方針に共通する前提」資料2(1)(2)、資料3①② <むさしのエコreゾートのさらなる活用> ・各種イベントの受講者を中心としたサポーター制度の活用。 ・各種イベントの参加者は環境に関する知識を得ることができた57.4としていることから、各種イベントの参加者数、事後の反響等を分析し、市民の関心の高い項目や、アンケートで市民が情報を欲しいとする、例えば「使い捨てプラスチック製品の購入自粛」、「電気・ガスの使用量を減らすノウハウ」、「たい肥としての生ご活用」、「シェアサイクルの活用」等についての講演・講座を実施する。 ・事業所アンケートでは、地域における清掃、美化活動などの取り組みは今後の課題として捉えているが、「環境の学校Youthプロジェクト」の「朝から清掃活動」と合流できないか。 ・現状、むさしのエコreゾートの表示は、市役所裏の交差点表示「むさしのエコreゾート」のみ「市役所裏」から改称。例えば、関東バスのアナウンスで「武蔵野市役所前」の後に「クリーンセンター・エコreゾー前」を付け加えたり、バス停表示に「クリーンセンター・エコreゾート前」を追加するとか検討してもらえないだろうか。
2 3	1 1	[後期施策の具体的方向性の提案] <環境問題に取り組むきっかけや動機付けの不足が最大の課題であることから、市民・事業者参加のイベントの実施・増加を推進> ・気候市民会議は90以上の方が参加してよかったとの回答フォローアップを実施してさらなる関係者の増加を図る。 ・市民参加型の雨に作りプロジェクトの拡充個人宅・企業・学校等への設置働きかけ。 ・むさしのエコポイント事業の対象範囲の拡充や使いやすさのPR等 →現状でも再エネ電気への切り替え、電気・ガス・水道使用量の削減に寄与 →例えば買い物の際、マイバッグ持参者にポイント付与などの拡充策の検討。

資料	頁	意見
3	1	<p>[後期施策の具体的方向性の提案] <公開講座やシンポジウム形式による情報提供には関心が薄い傾向とのことから、武蔵野市の環境関連施設や自然観察ツアー等の実施> (例) ・昭和20年代の水収支を目標とした雨水浸透対策の推進例公共施設における雨水貯留・浸透施設、透水性舗道、民有地での雨水浸透施設等。 ・江戸の六大上水の玉川上水緑の保全に向けた関係機関との連携、千川上水散策路の整備状況等。 ・雨にわレインガーデン。 ・武蔵野市観光機構とのタイアップ事業も検討なお、同機構では2025年6月「千川上水散策」を実施 ・市外の関連施設へのツアーの実施市報のQRコード利用による申し込みで簡略化 谷戸沢廃棄物広域処分場、多摩川上流水再生センター、旧三河島污水処分場 ポンプ場施設、小平市ふれあい下水道館等。</p>
2 3	2 1	<p>[後期施策の具体的方向性の提案] <事業所向けの広報活動を工夫し、市の方針を徹底する要あり> ・アンケート結果では、事業者は環境配慮を経営的メリットに結び付けて考えていないとあるが、環境保全と経済発展が両立するということを内閣府の「環境教育に関する世論調査」2025年11月発表等に基づき説明するような場を設けたらどうか。 ・市民同様、武蔵野市の環境施策についての認知度は低いとのことであり、企業向けの普及啓発支援策の検討。 ・むさしのエコリゾートに関し「施設を利用するメリット」を感じないとの回答が最多とのことであるがむさしの環境フェスタへの企業の参加は多く、今後ワークショップや各種講演の依頼等(非営利活動)を幅広く呼び掛けていってはどうか(何らかのノベルティを提供してもらえれば多数の参加者が見込めよう)。</p>
2 3	2 3	<p>[後期施策の具体的方向性の提案] 環境方針2(廃棄物) <環境に配慮した取り組みにおいて> ・特にごみの分別ルールの遵守やゴミ発生抑制など、ごみ問題に関しては市民・事業所とも多くの先が実施しており、その理由は①有料ごみ処理袋、②戸別収集の効果かと思われ、こうした自己責任・参加型の行動様式での推進は、他のケースでも参考となるのではないか。</p>
3	6	<p>[課題として取り上げていただきたいこと] 武蔵野市では全ての避難所でペットの同行避難が可能であることがマニュアルに示されていますが、この事実自体が市民に十分知られていないと感じます。ペットのいる家庭は15歳未満の子どもがいる家庭より多いと言われており、同行避難の周知は多くの市民の安心に直結します。市報などを通じて、全避難所で同行避難が可能であることを分かりやすく発信していただきたいです。また、同行避難ではケージの使用が前提となっていますが、大型ケージを持って避難することは現実的ではありません。各避難所に一定数の大型ケージを備えることも、円滑な避難所運営につながると考えます。このケージについては寄付等でまかなえると思います。</p>